

SEAJ 正会員・賛助会員
窓口各位

(一社)日本半導体製造装置協会
技術部会長 久保木 慶治

SEAJ 技術部会内 専門委員会への委員登録のお願い

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊会の活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、以下の技術部会内の3専門委員会は2016年度、2017年度の2年間の新規活動を始めます。つきましては継続委員に加え、新規委員の募集も合わせて行いますので、貴社で委員会の活動にご興味のある方のご推薦を頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

なお、委員登録は継続委員の方も必要となります。ご承知おきください。登録は別紙の委員届のご提出をお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 募集専門委員会

以下の3専門委員会の委員を募集いたします。

- (1) リソグラフィ専門委員会
- (2) ウェーハプロセス専門委員会
- (3) 検査専門委員会

(装置制御技術専門委員会は2015-2016年度の活動任期です。)

2. 活動期間

2016年6月～2018年3月 (2年度間を予定)

3. 活動の詳細 (活動内容)

3-1. リソグラフィ専門委員会

- (1) 学会・IRDSなど業界動向に関し情報の発信・収集に努め、報告を行う。
- (2) ウェアラブル機器、医療・ヘルスケア機器、車載用機器、クラウドなど、リソグラフィ関連装置の市場動向に大きな影響を与える Foundry 企業、主要 IDM、メモリメーカーの投資動向を調査する。
- (3) ウェーハ大口径化の開発・量産化の状況を調査し装置への影響を調査する。

3-2. ウェーハプロセス専門委員会

- (1) 昨年度まで実施した技術チャンレジを深化(各開催員会で2社ずつ講演)させ、委員会での議論を通じて、非ドメイン領域の技術障壁を理解し、真の顧客ニーズ把握に努める。
- (2) 各種学会・シンポジウム、STRJ後継組織への参画などを通じて、半導体産業市場動向、エマージング市場動向を調査・まとめ実施。

3-3. 検査専門委員会

- (1) MEMS や 3D など IoT 時代に向けた次世代デバイスの検査に関する不明点などを洗い出し、その中から予想される課題についての調査・検討を行う。
- (2) 検査装置に要求されると考えられる調査活動を計画し、必要に応じて講演会を企画・開催する。

4. 会議開催頻度: 1回/1~2ヶ月程度(委員会により異なります)
5. 登録方法: 別紙委員届に、ご参加の委員会名、参加者氏名、所属、ご承認者氏名(例: 窓口様、上長様)等必要事項をご記入いただき、押印の上、FAX または PDF にて下記宛先まで送付いただきますようお願いいたします。
6. 提出期限: 2016年7月29日(金) SEAJ 事務局着
7. 提出先: (一社)日本半導体製造装置協会 技術部 後藤 宛
FAX: 03-3261-8263 e-mail: info@seaj.or.jp
8. 活動内容に関する問合せ先: (一社)日本半導体製造装置協会
技術部 今井 E-mail: imai@seaj.or.jp
電話: 03-3261-8262 FAX: 03-3261-8263

以上